

第3話 大阪・道頓堀でたこ焼きにチャレンジ

●レッスンの目標

飲食店で中国人観光客に対して使う常用接客表現を覚えましょう。よく使うフレーズを何度も口に出して発音することで、記憶を定着させ、スムーズに発話できる「使える中国語」を目指します。

●登場人物

パンダ・天太が大阪・道頓堀にやってきました。お腹がすいてたこ焼きの屋台の前で立ち止まりました。店員のけんじと一緒に親切な中国語で接客しましょう。



●中国語フレーズ

日常生活のなかでよく使うフレーズばかりです。何度も繰り返して正確な発音をマスターし、記憶に定着させましょう。

接客で使う常用中国語表現

日本語	中国語	ピンイン	意味・補足
いらっしゃいませ	欢迎光临	huānyíng guānglín	飲食店でも定番の第一声
たこ焼きはいかがですか？	要不要来份章鱼烧？	yào bù yào lái fèn zhāngyúshāo?	"要不要"構文は接客で万能
一番人気です	这个最受欢迎。	Zhè ge zuì shòu huānyíng.	商品紹介に使いやすい
ソースをかけますか？	要不要酱？	yào bù yào jiàng?	確認時に便利
マヨネーズもつけますか？	要不要蛋黄酱？	yào bù yào dàn huáng jiàng?	同上
熱いので気をつけて	小心烫！	xiǎoxīn tàng!	注意喚起の実用表現
また大阪へどうぞ	欢迎再来大阪！	huānyíng zài lái Dàbān!	見送り時の定番表現

●会話練習

講師と一緒にロールプレイングで練習しましょう。繰り返して練習することで、ネイティブに通じる、正しい発音を身に着けます。

けんじ（店員）：欢迎光临！要不要来份章鱼烧？

天太：这个是什么？

けんじ（店員）：这个是章鱼烧，大阪的名小吃。

天太：看起来很好吃！

けんじ（店員）：一个不卖，六个一份。六个五百日元，这个最受欢迎！

天太：好，我要一份！

けんじ（店員）：要不要酱和蛋黄酱？

天太：都要！我喜欢！

けんじ（店員）：小心烫！

天太：好香！好吃！大阪人真热情！

けんじ（店員）：谢谢！欢迎再来大阪！

●常用フレーズで応用力の育成

✧ 句型1：要不要来份章鱼烧？ 提案にも確認にも使える万能表現です。

例文：要不要来杯咖啡？（コーヒーはいかがですか。）

要不要来个冰淇淋？（アイスクリームはいかがですか。）

✧ 句型2：看起来很好吃！ おいしそう！

「看起来」は「～そうだ」「～ように見える」「～の様子だ」という意味です。

例文：（食べるもの）这个拉面看起来很好吃。/这个蛋糕看起来很好吃。

（人）这个人看起来很有钱。（この人はお金持ちのようです）

他看起来很累。（彼は疲れているようです。）



豆知識

中国語の“份”

「份」は中国でよく使われる量の単位で、日本語の「一人前」や「盛り」に相当します。しかし実際の量や使い方には日本とは大きな違いがあるため、事前に知っておくと現地での飲食がスムーズになります。「份」で売られる食べ物は主に炒飯・麺類、餃子などの主食類になります。中国での麺類の一份は日本の1.5~2人前、300~400gが一般的です。

●ミニテスト

下記の質間に答えてください。

大阪の名物は何ですか。中国の観光客に大阪の名物を進めてください。



第3話はここまでです。第4話でお会いしましょう！